

夏休み子ども企画

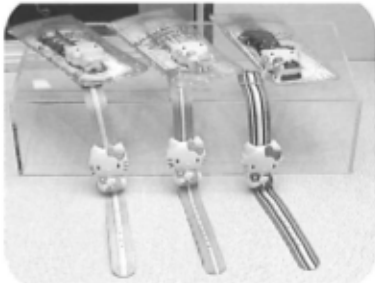
「ハローキティと

ゆかいな仲間たち」開催中

ハローキティは1974年に誕生、この時はまだ名前がありませんでしたが、75年に第1号商品「プチパース」が製作され、「ハローキティ」と名づけられました。1980年代にはテレビ・電話などハローキティの電化製品がつけられ、大人気となりました。なかでもデジタルウォッチは100万個も売れ、当時の学生達の間で流行しました。これら現在では作られていないグッズや、香港・アメリカで売られている海外商品など、貴重なサンリオグッズコレクションを見た後は、古いコーナーやビデオで楽しみ、最後は記念写真撮影コーナーで思い出の1枚をどうぞ！



プチパース



デジタルウォッチ

会期 8月26日(日)まで  
開館時間 午前9時～午後4時30分  
(入館は4時まで)  
休館日 毎週月曜日  
入館料 一般 300円(210円)  
高校・大学生 200円(140円)  
小・中学生 100円(70円)  
(内は20名以上の団体料金)

秋季特別展

『日光東照宮と秋元三代』

江戸時代の初め頃、城下町・谷村(都留市)の礎を作ったのは、谷村藩主として、三代七十一年にわたって都留市をおさめた秋元氏でした。その功績は、谷村大堰(家中川)開削や絹織物産業の奨励など、都留市の特徴をなすものとして現在まで伝えられています。また、初代藩主泰朝は、もと徳川家康の側近で、家康の霊廟である東照宮の造営奉行をつとめるなど、世界遺産となつていく日光(栃木県)とも深いかわりをもっています。当館では、秋元氏が慶長六年(一六〇一)に大名となつてから四〇〇年を迎えることにちなみ、谷村藩主・秋元氏の治績とともに、泰朝が奉行をつとめた日光東照宮の造営に焦点を当て、都留市の歴代の領主・藩主の中で、ひとときわ輝きを放つ秋元氏三代について紹介する特別展を開催いたします。



日光東照宮

会期 9月1日(土)～10月28日(日)  
開館時間 午前9時～午後4時30分  
(入館は4時まで)  
休館日 9月3・10・17・18・25日  
10月1・9・15・16・22日  
観覧料 一般 600円(420円)  
高校・大学生 400円(280円)  
小・中学生 200円(140円)  
(内は20名以上の団体料金)

夏休み子ども

チャレンジ教室

参加者募集中

オリジナル乾電池づくりにチャレンジ！

自分でデザインしたラベルの乾電池づくりにチャレンジし、楽しみながら、乾電池のしくみを知ろう！これで夏休みの宿題はばっちり？

期日

8月14～19日、21～26日  
各日2回

午前の部 午前10時～11時

午後の部 午後1時～2時

定員 20名

参加費は無料ですが、観覧料は別途必要になります。

参加ご希望の方は、希望する日と午前・午後どちらに参加するかを、博物館までお電話にてお知らせください。



募集・問合せ先

都留市博物館

「ミュージアム都留」

☎(45)86008  
☎(45)86008

